

【審査基準】

	部門	評価項目	評価内容	配点	対応様式 (項目番号)
1	法人の業務遂行能力等	社会的信用性	事業者の沿革に鑑み、社会的信用性があるか	10	2
2		業務遂行能力	年間の収支計画及び業務の遂行体制は妥当か	10	8・9
3		事業経費	事業経費の見積は妥当か	10	8
4		賠償責任能力	賠償に対する責任能力があるか	10	2・11
5	企画提案に対する内容	委託法人の適正性	児童福祉事業を行うことの適正性はあるか	10	7(1) 7(4) 7(11) 7(15) 7(16)
6		事業所の運営方針	障害児通所支援の実施に当たって、基本的な考え方や療育についての理念はどうか	10	7(5)
7		家庭・地域・行政との連携	保護者との連携及び情報提供、市や地域の関係機関等との連携協力体制の考え方はどうか	10	7(10) 7(12)
8		医療機関との連携及び緊急時の対応	通所事業の運営に当たり、医療機関との連携や緊急時の対応についてあらかじめ考えているか	10	7(9)
9		衛生管理及び安全管理対策	通所事業の運営に当たり、衛生管理に配慮や安全管理対策がされているか	10	7(9) 7(13)

10	療育の質の担保及び向上策	標準的な療育を維持し、質を向上させるための工夫があるか。事業に係る自己評価及びその結果の公表のほか、意見や要望、苦情について受け入れやすい仕組みについてはどうか。	20	7(6) 7(12)
11	利用者及び家族への支援	利用者・家族の意向を尊重した支援が可能か。保護者支援や虐待の疑いのある場合の対応等はどうか。	20	7(10) 7(12)
12	利用者の直接支援	療育に対する考え方は適切か。支援プログラムは障害の状況や発達支援を考慮した無理のないものになっているか。	20	7(5)
13	公募目的を踏まえた取り組み	本市市域全体の療育の質の向上、子どもの生涯を通じた支援など委託事業を通じた取り組みについての方策はどうか。	30	7(7)
14	療育担当者及び職員配置、育成	適切な療育ができる職員が確保されているか。療育を行う職員数は妥当か。開設後の職員の育成についてはどうか。	10	7(14) 9
15	準備期間の内容	準備期間における職員の研修についてはどうか。	10	7(14)
			200	